

幕末足軽物語

◎ 樋口真吉伝 完結編 南寿吉著

真吉が生まれたのは土佐（現在の高知県）の中村、四万十川河口部に近い小さな町だ。身分は山内家の足軽の長男であった。それも土佐藩本庁ではなく、出先機関・幡多郡奉行所に所属する足軽である。生れたときから大きなハンディキャップを背負っている。足軽は身分的に大わけすれば武士階級だが、その最下位にランクされる位置で、武士と呼ぶにはいささか抵抗がある…。

真吉たちの刀法は槍を使うかのように左足で踏み込む、刀と槍の技法が融合すると刀は槍のように長大で反りのない直刀に近いものが求められる。



南寿吉著



龍馬を見守り、ジョン万と歓談し、武市に共鳴し、容堂に仕えた、土佐の足軽。

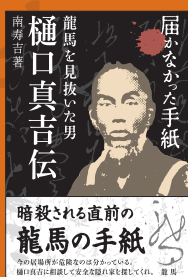
大石新影流 免許皆伝

樋口真吉 湿板写真
(四万十市郷土博物館所蔵)



2021年 6月10日(木)～
全国有名書店にて販売中
¥1,980 (税込)

発行/テラ・ハウス
〒780-0964 高知市横内217-55
mori@terra-house.tv
販売協力/リーブル出版
〒780-8040 高知市神田2126-1
TEL 088-837-1250



龍馬を見抜いた男
樋口真吉伝
全国有名書店にて
販売中
¥1,600 (税込)
お問い合わせ/テラ・ハウス
〒780-0964
高知市横内217-55
mori@terra-house.tv



樋口真吉・オフィシャルサイト



<http://shinkichi-ikou.net>